

# みなかみ議会だより

●写真／「平標の鐘」から望む山頂（仙ノ倉山）

5月臨時議会

議会構成が変わりました… 1~5  
議長・副議長あいさつ／委員会の構成

6月定例議会

24年度補正 一般質問 …………… 7,11~17

28号

平成24年(2012年)  
8月1日発行

# 変わりました



## 就任あいさつ

議長 森下 直

この度五月十七日の臨時議会において議長に就任いたしました。改めて、その責務の重さに身の引き締まる思いと使命感の重大さを痛感しております。初心にかえり、議会運営に全力で取り組んで参る所存であります。

我がみなかみ町は、豊富な自然の中で資源や恵まれた立地条件を背景に、観光、農業、商業、工業等の発展を成し遂げることが将来のまちづくりの急務であります。

私達議会も、これからの諸政策に対し広い視野から取り組み、住民各位の協力の下、町当局と共に意欲的にその解決を図っていく所存であります。

町政に対する諸課題は山積しております。議会対応も重要視されています。

町民の生活向上と安心のまちづくりに努力いたしますので、町民皆様のご指導ご協力をお願いいたしまして、あいさつとさせていただきます。



## 就任あいさつ

副議長 河合 幸雄

このたび五月臨時議会において、副議長に就任いたしました河合幸雄でございます。森下議長を支え、みなかみ町発展のため副議長という重責に全力で取り組んでいく決意でございますので、どうかよろしくお願いたします。

東日本大震災以来、今なお日本全国が復興の真只中であり、我がみなかみ町もいち早く支援の手を差し伸べる事ができましたが、観光産業においては多大な影響を受けたことも事実でございます。

しかし、厳しい状況の中においても「谷川岳エコツーリズム」が国の全体構想認定を受けるなど、町の活性化へ向け着实に前進しております。

観光振興、商業・地場産業の活性化、少子高齢者対策、災害対策など課題は山積しておりますが、活力あるみなかみ町の実現に向けて、議長とともに町議会の機能が最大限発揮できますよう尽力してまいります。

町民の皆様のご支援、ご協力を心からお願い申し上げます。

# 議会構成が

## 退任あいさつ



前副議長 小野 章一



前議長 久保 秀雄

五月十七日開催の臨時議会において、議長ならびに副議長の職を退任させていただきました。平成二十二年五月十二日就任以来、二年間に亘り、議員、町当局、町職員、多くの町民のご理解のもとご支援、ご協力をいただき、職責を全うできましたことを深く感謝申し上げます。DCキャンペーンなどを通してみなかみ町の発信ができたかと思えます。

みなかみ町は平成十七年合併致しました。平成二十七年度までは合併算定替増額分の交付税が受け取れますが、二十八年以降、増額分は減額され、三十三年にはなくなってしまうと見込まれます。さらに高齢化社会が進むことにより社会福祉関係費の増大が見込まれ、大変きびしい財政状況が予想されます。

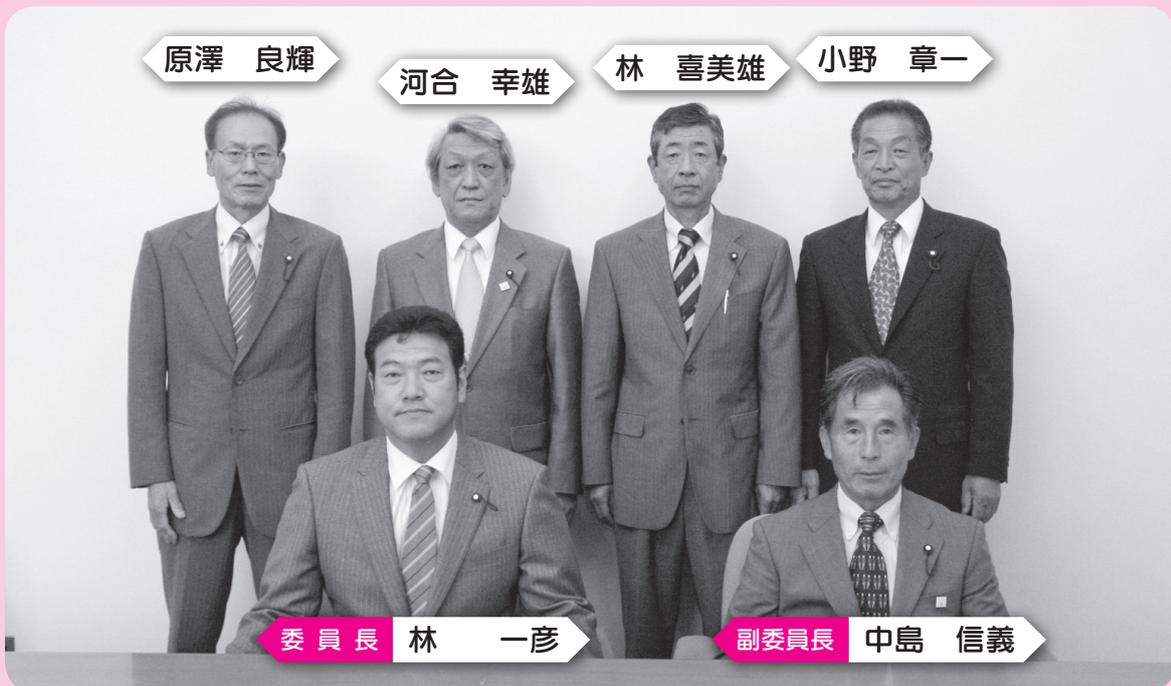
みなかみ町は平成二十七年に予算を一〇〇億円、職員を二四〇人にするという目標を掲げています。歳出をどのように抑制するかとともに、いかにして歳入を増やすかということが大きな課題になっています。

多くの町民の声を町政に反映させ、町政の発展のために、全力で取り組むことをお誓いし、退任にあたりまして御礼の言葉とさせていただきます。

## 総務文教常任委員会



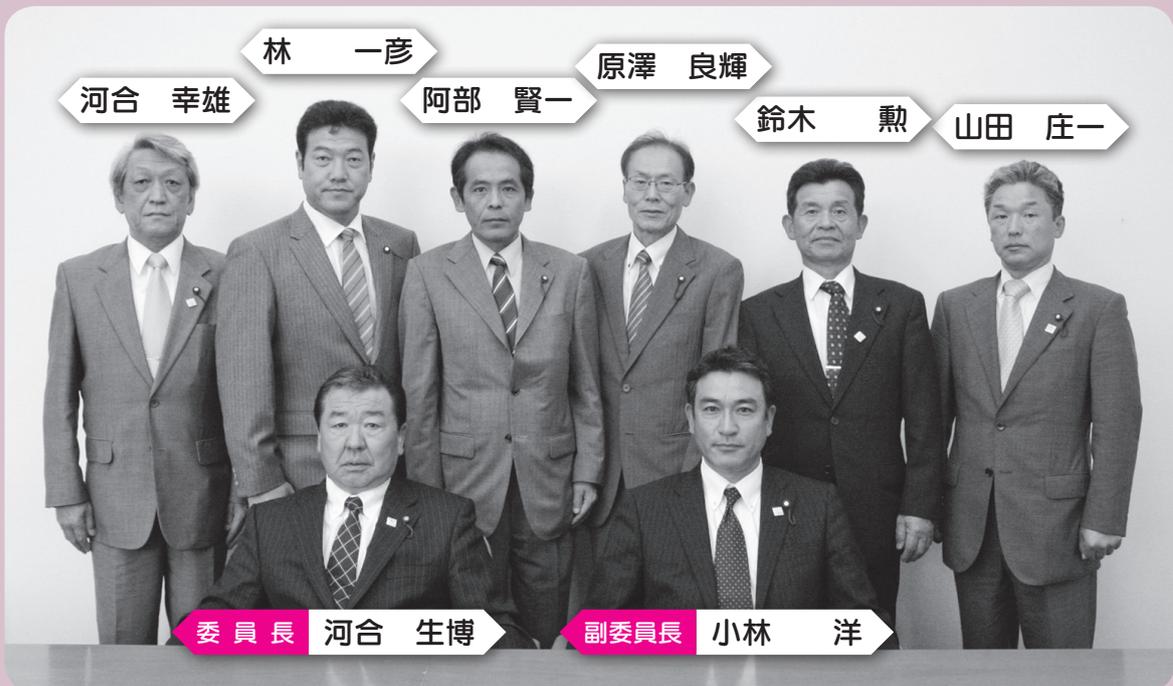
## 厚生常任委員会



## 産業観光常任委員会



## 議会運営委員会



## 教育環境特別委員会



## 議会だより編集特別委員会



## 監査委員

議会代表 中村 正

## 広域議会

議員 森下 直

議員 河合 幸雄

# 5月臨時議会

平成24年5月17日

## 24年度補正予算 (5月補正/全会一致可決)

項目	補正額	主な内容	総額
一般会計	▲1億9180万円	歳入 toto地域スポーツ施設整備助成金/▲1億2800万円 ほか 歳出 地域スポーツ施設整備事業/▲2億2037万円 ほか	126億8820万円

発議

●議会特別委員会の設置  
(全会一致可決)

専決処分報告

●道整備交付金事業町道  
悪戸矢瀬線道路新設工事  
請負変更契約締結  
●まちづくり交付金事業  
徒渡橋橋梁整備工事(下部工)  
請負変更契約締結  
●社会資本整備総合交付  
金事業町道悪戸関口線関  
口橋橋梁整備工事(上部  
工) 請負変更契約締結

専決処分承認

●町税条例の一部改正  
●町都市計画税条例の一部改正  
●町国民健康保険税条例の一部改正  
●平成二十三年度一般会計補正予算  
(すべて全会一致可決)

### インフォメーション

平成24年5月17日

## 教育環境特別委員会新設

議会では新たに特別委員会を設置いたしました。少子化問題を始め子どもたちを取り巻く環境は様々な問題を抱えています。喫緊の問題として現在、幼保一環施設についてその方向性を調査中です。

表は、町内の小学一年生(古馬牧・桃野・月夜野北・水上・藤原・新治)の児童数及び推計値です。

年	平成24年(2012年)	平成30年(2018年)
児童人数	123人	93人

# 6月定例議会

2日から10日の9日間の会期で開催されました。  
 発議1件、報告4件、24年度補正予算1件、条例改・制定5件、契約2件、諮問2件が提出され、審議の結果、すべての議案を原案通り可決しました。  
 6人の議員が、『医療・保険』『行政サービス』『地域振興』『教育』等について、一般質問しました。



## 24年度補正予算 (6月補正/全会一致可決)

項目	補正額	主な内容	総額
一般会計	1億3820万円	歳入 子ども手当/▲1億8423万円 財政調整基金繰入金/8100万円 農業体質強化基盤整備促進事業補助金/4400万円 緊急雇用創出基金事業補助金/1063万円 ほか 歳出 し尿・浄化槽汚泥処理事業/1190万円 農業体質強化基盤整備促進事業補助金/4400万円 農山漁村活性化プロジェクト支援交付金事業/1242万円 住宅新築改修費補助事業/1000万円 まちづくり交付金事業/▲1000万円 道整備交付金事業/▲1000万円 土地開発公社運営支援事業/2520万円 ほか	128億2640万円

## みなさんからの 請願・陳情 審査結果一覧

No.	件名	提出者	付託委員会	審議結果
1	「緊急事態基本法」の早期制定を求める意見書提出を求める陳情(3月議会より継続)	昭和村川額150-1 アジアと日本の平和と安全を守る 群馬県フォーラム 新井 英志	総務文教	継続審査
2	地方整備局の事務所・出張所の存続を求める陳情	高崎市栄町6-41 国土交通労働組合関東建設支部 群馬県協議会 議長 黒澤 教吉	産業観光	採 択

# 視察報告

6/15

町内視察

- ・ 消防団の現況
- ・ 町内の文化・教育施設



太陽光発電システム（水上中学校）



観光客向けに整備が行われた（上：名胡桃城址 下：名胡桃城址案内所）



消防団新巻詰所

新メンバーで管内視察を行いました。

- 新巻詰所／小仁田消防車／上津詰所
- 水上社会体育館／水上中学校太陽光パネル
- 名胡桃城址

# 視察報告

6/5

町内視察

- ・ 水道とゴミ処理
- ・ エコ社会への対応 ほか

新メンバーで管内視察を行いました。

- 旧衛生センター／アメニティーパーク
- にはるこども園／月夜野保育園
- 上の平浄水場／湯原中継ポンプ場／上組受水池
- 月夜野福祉センター／ぴつころ
- 矢瀬公園
- 新治火葬場



廃設備の撤去が待たれる（旧衛生センター）



上組受水池



電気自動車の充電設備が設けられた矢瀬親水公園

# 視察報告

6/1,15,18

町内視察

- ・ 防災と道路整備
- ・ 観光施設<sup>ほか</sup>



工事の進捗状況を視察（徒渉橋橋脚付近）



藤原と玉原を結ぶルート（玉原道路）



町内には農業用などのため池が多数存在する

新メンバーで管内視察（6/1）のほか、6/15・6/18には調査を行いました。

〔6月1日〕

- 徒渉橋橋脚／下新田線／恋越／坤六峠／松乃井ホテル下護岸整備工事
- 赤沢スキー場／ドールランドみなかみ／諏訪峡
- 獣害整備事業

〔6月15日〕

- 玉原道路

〔6月18日〕

- ため池調査

6人が質問を行いました。

主な内容

- 林 一彦 ①まちづくり交流課設置の  
意図・経緯・展望について ……12
- 島崎 栄一 ①家庭用ゴミ袋について ……13
- 中島 信義 ①地区・町民からの要望・陳情・請願について …14  
②駅名変更について
- 小林 洋 ①乳児保育および教育について ……15
- 原澤 良輝 ①放射性物質による健康と生活への影響を  
取り除くことについて ……16  
②公共工事でトラブルがあった場合の責任について  
③国民健康保険の広域運営化について
- 前田 善成 ①医療費と保険のこれからについて ……17  
②消防団のこれからについて

○一般質問とは

議員が町の行財政全般にわたって執行機関に疑問点をただし、所信の表明を求めるものです。

執行機関の政治姿勢を明らかにし、それに対する政治責任を明確にさせたり、結果として、現行の政策を変更、是正させあるいは新規の政策を採用させるなどの目的と効果があります。

定例会のみで行われ、現在、みなかみ町議会での一般質問の時間は、一人50分までとなっています。

林  
一彦  
議員



# まちづくり交流課 設置の経緯と今後は

**町長** 振興・交流に特化した組織が必要

**問**

本年度四月よりまちづくり交流課が設置されました。どのような経緯と目的があったのでしょうか。

**答**

**町長** これまでの観光商工課は、非常に活動の範囲が広くなっていました。集中的に産業振興それに連動したまちづくりに取り組む組織が必要なので、課の新設をしました。

**答**

**まちづくり交流課長**

町民と外部のかたと協力・協働してさまざまな活動をし地域を元気にする。それらを地域経済の成長につなげていきたい。特に商工会と連携した取り組みを強化していきます。

**問**

設置してから数か月が経ちました。現在展開している事業の状況についてお聞かせ下さい。



雨にも負けず白熱の競技 (E ポート交流会)

またハピネス計画ではスポーツ、食、温泉、歴史、文化を通して、町民や町を訪れるすべての人が笑顔で美しく健康になつて欲しいという趣旨でできた計画です。現在は7つのプロジェクト※を予定しています。

連合国際学院との交流

では、夏に町内の中学生が同学院を訪れさまざまな学習をおこないました。

また大学側からは、夏の弓道・冬のスキー交流に総勢四六名の学生が当町を訪問しています。

**問**

これからどのような事業展開・展望を計画しているのでしょうか。

**答**

**町長** 中野区では、独自の交流制度があり、町としては中野区との交流を考えています。都市のこどもたちにみなかみ町の農村・環境体験をして頂きたいとい

う、区要望に沿った交流からはじめていきたい。

**答**

**まちづくり交流課長**

台湾との交流ですが、訪問調査やモニターツアーを行います。

また台湾からの年間二〇〇〇人の観光客受け入れ実績のある、山形県飯豊町の視察を行いたい。国際交流実行委員会は、たくみの里に国際交流サロンを開設して、町内在住の外国人の交流の核として活用したい。

## みなかみ ハピネス 計画



- ※ハピネス計画の7つのプロジェクト
- ①デサントとの協働による「スポーツタウンプロジェクト」
  - ②ドールとの「ビューティアンドヘルスタウンプロジェクト」
  - ③メディアと連携した「文化・芸術の町プロジェクト」
  - ④商工会と連携した「みなかみブランドマーケティングプロジェクト」
  - ⑤「移住定住プロジェクト」
  - ⑥あすを担う人材を育成する「ひとを育むプロジェクト」
  - ⑦「みなかみハピネス計画PRプロジェクト」

島崎 栄一 議員



# レジ袋でのゴミ出し認めるべき 指定ゴミ袋は値下げで「減税」を

**町長** 現行のゴミ袋負担率はすでに低水準と思う



指定のゴミ袋に限り排出が認められている

**問** 六十五歳以上の高齢者世帯に、家庭用ゴミ袋を無料でくばるようになりました。これはとても良い事で、喜んでる人がたくさんいます。限られた年金収入で暮らすのは、なかなかたいていへんです。一枚七〇円のゴミ袋代は、高く感じたいでしょう。

全国的には、ゴミ袋に負担金をかけて高くしている自治体は三割ほど。大多数は、沼田市のように入費のみで一枚一〇円と、みなかみ町の七分の一の値段です。住民税など法で決まった税収の範囲でやりくりして行政をするべきです。そこで、スーパーや商店で買い物のときに渡さ

れるレジ袋で家庭用のゴミを捨てられるようにしましょう。買い物袋として使い、ゴミ袋として使えば、一枚の袋が二回役に立ち、無駄がありません。

今の町のゴミ袋は、無料のレジ袋との差を無くす意味で、一枚一〇円に値下げしましょう。この政策を実現すれば、四〇〇万円の減税と同等で、たいへんに喜ばれるでしょう。ここ最近の経済不況を考えると、このような「徳政」を行うべき時期です。

**答** **町長** ゴミ一袋あたり八〇〇円の処理費がかかっています。一枚七〇円の袋代は負担

率八%と低いものになっています。

六億円のゴミ処理費、これは全額税金でいくべきだと、町民代表である議会の総意がそうだと思うことであれば、私は何も申し上げません。

**問** 沼田・昭和・川場のように組合方式でゴミ処理すれば一億円以上コストが下がります。ゴミ袋負担金をとらなくともおつりができます。

**答** **町長** 広域組合の形でやっていくのが適切なのかは、皆さんと相談しながら判断していく必要があると思っています。

中島 信義 議員



# 町の玄関である新幹線駅「みなかみ駅」に改名しては

**町長** ハードル高いがやるべきと考える



本町の玄関口として機能している上毛高原駅

**問** 上毛高原駅は、みなかみ町の玄関口として重要な駅です。

県外の方々より、分りづらいつらの声もあります。上毛高原駅をみなかみ

み駅に、水上駅を水上温泉駅に変えることにより、相当なイメージアップが期待できると思えます。

**答** **町長** みなかみ町の玄関口として、

現上毛高原駅は非常に重要と思っています。この駅をみなかみ駅にするということは、町民の大多数の賛成が得られるのではと認識しています。

町内だけでなく、周辺市町村の方々にも理解を得ることも不可欠と思っています。

**問** 町民の方々と関係

団体が一緒になって、実現に向けてムードを盛り上げたらいと思えます。

**答** **町長** ハードルは

高いと思いますが、町民の総意で動かし始める時期だし、いま始めなければとの認識は持っています。

## ■町民から町への要望 どのように対応しているか

**問** 二十一年度から三年間に提出された、

要望・陳情・請願書等は相当な数になつていて聞きました。それぞれの対応についてお伺いします。

**答** **町長** 緊縮財政で

すが、あれもできない、これもできないではなく、ある程度必要な物については選択しながら手当をしています。

**問** 陳情・請願について

て議会で受理・採決された物は、町民の代表でもある議会の総意と

して町行政にお願いしています。それなりに重みがあると思えます。

**答** **町長** 議会で議論

し採決されたわけですから、非常に重いものだと思います。

**問** 必要性、緊急性の

高い要望については、数年ごとに状況を議会および提出者に知らせることはできますか。

**答** **町長** 総務課でま

とめてこのシステムを作りたと思っています。



月夜野保育園は民間により運営されている



小林 洋議員

# 月夜野地区における 幼保教育の今後を問う

**町長 特別委報告※1踏まえ民営ことも園へ**

**問** 現在、新治地区(町立) 水上地区(私立)において認定こども園が開園し運営が行われております。

そこで、月夜野地区において今後の幼保・教育についての考え及び計画は？

**答** **町長** 平成二十一年の特別委員会報告を基本に民営化・幼稚園の統合等を踏まえ、こども園の建設(町)運営は、民営化する方向が原則であり基本的な考えです。

また、今回議会の中に新たに設置されました教育環境特別委員会の議論も踏まえ、執行に当たつ

ていきたい。

**問** 月夜野保育園(民営)は、安心・安全に對しての問題解決を急がなければならない状況ですが？

**答** **町長** 今回での特別委員会、この問題も含めて検討していただけるといふことなので、答えをいただければ、各関係方面と調整しながら、なるべく早く対応したい。

又、議会での議論が途中段階でも、連絡を密にし必要な体制を整えていければ、問題解決の早道になると考えております。

■病後児保育※2  
についてはいづれも園での現況は

**問** 社会情勢・家族形態が変化する中、病後児保育の需要は増すと思われるが、町長のお考えと、現在開始しているにいはるこども園での病後児の保育の現況は？

※2 病後児保育(病児保育) 児童が病気・病後回復期などで集団保育が困難な場合に、園内に専用のスペースを設けて保育を行うサービス。

**答** **町長** 地域で安心して子育てをできるよう、環境の整備に努めたい。その他の意見に對してもよく聞きながら、拡大・強化する方向で検討したい。

病後児保育の現況については、現在利用実績はありません。

**問** いはるこども園は三年をめどに民営化する方向でしたが、町営継続の理由は？

**答** **町長** 国の子ども子育て新システム法案化を念頭に検討をすすめてきましたが、法案の取り扱いが非常に不透

明なので、国会の動向を見ながら検討してゆきます。

※1 教育施設等検討特別委員会において平成二十一年十二月議会で提出された最終報告では、月夜野地区の保育園・幼稚園のあり方について「こども園や民営化、幼稚園の統合等を検討する必要がある」としている。

原澤  
良輝  
議員



# 放射性物質の除染 町が対策・支援を

**町長** 線量が国基準下回るなので不要

**問** 国は、セシウム等  
を個人で除染する  
難しさから、私有地は自  
治体の責任で除染するよ  
うに定められました。除染対  
策室を設置してはどうで  
しょうか。

**答** **町長** 調査の結果、  
国の基準を超えな  
いので、除染計画は作成  
しませんし、対策室設置  
の必要もありません。

**問** 基準が変更になり、  
しいたけなど風評  
被害で大変な生産者への  
緊急支援が必要なのは、

**答** **町長** 農協や県協  
議会を通じて補  
償交渉を行なっています。  
つなぎ融資の制度もあり、  
しいたけ等も要望は町が  
間に入り協議中です。

**問** 水道や下水などの  
汚染状況は。

**答** **町長** 水道水は検  
出されていません。  
下水汚泥は二〇〇ベクレ  
ルを超えた六二トンは保  
管しています。

■国民健康保険の広域化  
負担増へ引きずられない運営を

**問** 国保が県単位に広  
域化されます。国  
保税が高い方に平準化さ  
れない運営が必要です。

**答** **町長** 県が運営に  
責任を負うので、  
町単独より安定運営の方  
向であると理解していま  
す。

■公共工事でのトラブル  
町としての責任は

**問** 徒渉橋橋脚工事は  
事故で当初契約の  
一・五倍の工事費になり  
ましたが、町の責任は。

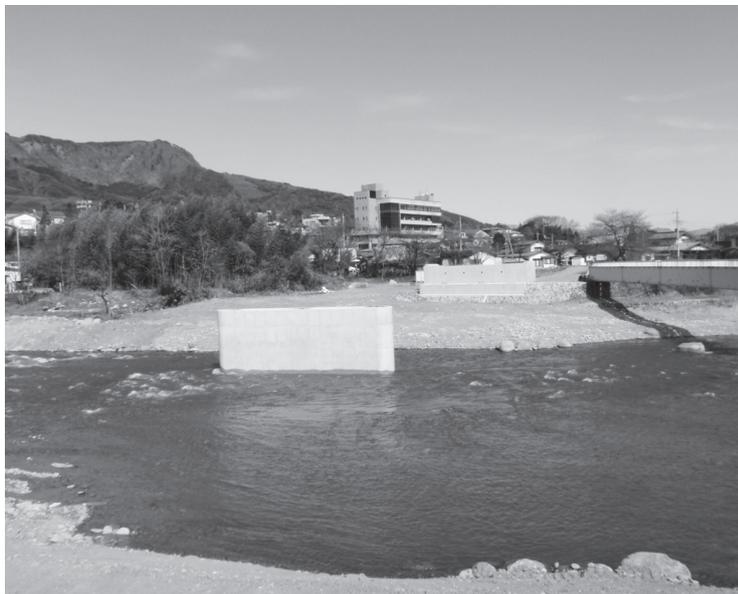
**答** **町長** 季節外れの  
豪雨でしたが「仮  
締切り堤の強度不足」が  
原因です。

**問** 水量は基準点以下  
だったので、強度  
不足のほかに、工法の変  
更は杭打ち地点の調査が  
少ないのでは。今回の工  
事が悪例にならないよう  
に対策を。

**答** **町長** 変更後の断  
面計算が不足した  
こと。ボーリングが一方  
所では不十分でした。補  
助金などの範囲でなく、  
十分な調査をすることを  
今回の教訓としたい。



ガイガーカウンター



工事中の徒渉橋の橋脚部分

前田 善成 議員



# 医療費抑制図るため 医療健康について教育しては

町長 食育等も含め検討したい

**問** 医療費は、保険料に影響します。高額医療費などを抑制し、保険料を削減する必要があります。

そこで、全国平均より低い特定検診の受診率の群馬県で、高額医療を削減する方法は、子供の時代から検診等の重要性を教育していることです。軽度の病気は地元の開業医を使い、診療報酬を安くする。中核病院の群大などは使わない指導を行い、健康維持の食育を行うための、開業医と栄養教諭が行う教室の開催について伺います。

**答** 町長 みなかみの医療費は群馬県では平均的ですが、利根沼田では高いようです。高齢医療の低下の為、子供を教育する事で親の教育にもつなげて行くという提言は重要だと思えます。

また、診療順は正確に行われていると思います。また、地産地消の推進、食育を進めていますので、開業医や保健士を活用するという提案については、真剣に検討したい。

**問** 経産省の補助を町でもらい、集会所や学校で実験的に携帯端末を利用した、モバイルコミュニケーション、モバイルクリニックを行いますか？

また、負担方式の保健制度は、公平で良い制度ですが、国民皆保健を維持する方法とし、積み立て方式などの提案があるか伺います。

**答** 町長 事業の適用可能性については勉強します。

■消防団活動への支援  
**装備の充実や税控除等待遇向上を**

**問** 究極ボランティアである消防団の意味、意義も大きく成りま

す。住民から求められる仕事は、消防士と同じです。そこで、消防士並の装備の充実や退団時期の明確化ができませんか？  
サラリーマン団員が、遠慮なく活動出来るような報酬の税金徴収の代理化、無税化、県と



方面団に支給されるライフジャケット

の協調で団員一人当たり十万元の課税控除について伺います。

**答** 町長 消防協力制度の創設やライフジャケットの対応など、消防団活動には、町は協力して行きたい。

徴収分を非課税にすることは難しく複雑です。活動費の経費を総体で一括増やすような扱いになるか、財政全体を見ながら考えるしかありません。事業所単位で考え、協力を仰ぐ県の取り組みは大切で、実績等確認しながら話を持って行きたい。

# 議会の動き

\*平成24年5月～7月

※議会議員および議長が出席した行事

5月	1(火) 全員協議会
	2(水) 小中学校教育研究会講演会・総会(カルチャー)
	7(月) 町ゲートボール協会町長杯争奪戦(月夜野GB) ホテルを守る会役員総会(保健センター)
	8(火) 議長・事務局長研修会(東京全国町村会館) 公衆衛生協会新治支部総会 中野区視察来町
	9(水) 商工会女性部通常総会(聚楽) 議長・事務局長研修会(東京全国町村会館)
	14(月) 老連ゲートボール大会(月夜野GB) 定例議長会 他5会議
	16(水) 沼田法人会(榛名の森)
	17(木) 第2回みなかみ町議会5月臨時会 土地開発公社監査及び理事会
	18(金) 部落解放同盟定期大会(前橋公社ビル)
	23(水) 高齢者等支援ネットワーク連絡協議会
	24(木) 水上防犯協力会車両パレード 利根沼田公衆衛生協会総会(ひがきホテル)
	25(金) 土地開発公社決算監査 バスカード関係会議
	28(月) R17沼田バイパス促進期成同盟会(県民局) 利根地方総合開発協会理事会総会(県民局) 土地開発公社理事会
	29(火) 全国町村議会議長・副議長研修会(～30、東京) JA第20回通常総代会(文化会館)
31(木) 民生委員・児童委員協議会総会(福祉センター)	

6月	1(金) 産業観光常任委員会管内視察
	3(日) 利根沼田消防団ポンプ操法大会(沼田公園) 平標山山開き(新治支所)
	5(火) 議会運営委員会 厚生常任委員会現地視察
	6(水) 教育環境特別委員会
	7(木) 護国神社評議員合同会議(護国神社) 総文常任委員会 湯原振興会総会(ひがきホテル)
	9(土) 赤谷湖Eボート大会(休み石広場) 利根商吹奏楽部定期演奏会(文化会館)
	10(日) みなかみ町俳句大会(水上公民館)
	11(月) ググッとぐんま観光キャンペーン首都圏説明会 正副委員長会議
	13(水) 第3回みなかみ町議会6月定例会(開会日・一般質問) 議会だより編集特別委員会
	14(木) 第3回みなかみ町議会6月定例会(一般質問) 利根沼田防火協会連合会総会(辰巳館)

6月	15(金) 第3回みなかみ町議会6月定例会 武尊山山開き(武尊牧場) ホテル水棲生物供養(螢月亭)
	18(月) 第3回みなかみ町議会6月定例会 谷川岳をきれいにする会総会(観光会館)
	19(火) 第3回みなかみ町議会6月定例会
	20(水) 第3回みなかみ町議会6月定例会
	21(木) 第3回みなかみ町議会6月定例会
	22(金) 第3回みなかみ町議会6月定例会(閉会日)
	23(土) 小学生総体ホッケー大会(緑地)
	28(木) 利根沼田公衆衛生協会水上支部総会(水上公民館)
	30(土) ホテル観賞の夕べ(矢瀬公園)

7月	1(日) 谷川岳山開き 環境省意見交換会(猿ヶ京ホテル) なつこ後援会新曲発表会(聚楽)
	2(月) 谷川岳エコツーリズム認定書授与式(ロープウェイ)
	3(火) 非核平和行進
	4(水) 台湾視察事前研修会(～5、山形)
	5(木) スキー場連絡協議会(水上公民館) 北毛地区GG大会(ホッケー場) 議会だより編集特別委員会
	6(金) 沼田記者クラブ情報交換会(姫本)
	8(日) 2012年国民平和行進
	9(月) 利根沼田行政懇談会(片品村)
	10(火) 農村公園公社祝賀会(桃李館)
	11(水) 教育環境特別委員会
	12(木) 神奈川県葉山町視察来町 議会だより編集特別委員会
	13(金) 定例議長会 議員協議会
	15(日) 都市間交流(市民会館うらわ)
	16(月) 利根沼田議員親善ゴルフ大会
18(水) 沼田商工会議所会長来町 国道401号期成同盟会総会(～19、東京町村会館) 議会運営委員会 全員協議会 議会だより編集特別委員会	
20(金) 玉原道路期成同盟会総会(中央公民館)	
25(水) 土木行政懇談会 第4回みなかみ町議会7月臨時会	
27(金) 暴力追放推進協議会理事会・総会(沼田警察署)	
30(月) 全国議会広報研修会(～31、東京) 広域組合議会(文化会館) 利根川源流森林整備協議会	

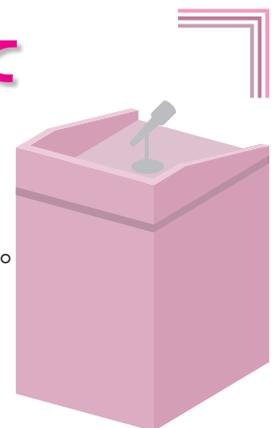
## 議会だより編集 特別委員会

- ◆委員長 阿部 賢一
- ◆副委員長 中島 信義
- ◆委員 小林 洋  
内海 敏久  
前田 善成  
林 一彦

## 議会を傍聴して みませんか？

◆9月の定例会は、  
4～12日を予定しております。

—お問い合わせは— 議会事務局まで  
☎25 - 5023(直通)





# おおいで祭り

おおいで祭り実行委員長 林 昇 (藤原)

今年のおいで祭りスケジュール

9月1日(土) おいで踊り

9月2日(日) 御輿渡御



夜はパレードのかけ声が温泉街に響き渡る

「おいでやおいで、みなかみおいで！」平成十九年九月、温泉街の夜空へ声高々に響き渡り「おいで祭り」が復活しました。あれから五年が経ち、今年九月に第六回目「おいで祭り」を迎えます。

この祭りは、町村合併により消滅した旧水上町の観光イベント祭りを、有志の手づくりにより復活させた新生「おいで祭り」です。有志で結成した「おいで祭り実行委員会」は、この祭りを子どもの頃から親しんできた三十代、四十代世代に二十代の若手メンバーを加えて構成されています。

祭り復活開催の方針は「生涯続けていける祭り」。補助金に頼らず自立運営するために、オリジナルの手ぬぐいを製作・販売して、その差益を運営費に当てています。

初日の夜に「おいで踊りパレード」、二日目の昼に「御輿渡御」というシンブルな祭りですが、踊りの参加チーム数は年々増加し、また御輿渡御では出発場所をメイン会場からSL列車の到着時間に合わせて水上駅前に変更、さらに新治地区から烏天狗御輿保存会の皆さんに参加してもら

うなど、回を追う毎に祭りの規模や内容が充実してきています。昨年には二〇〇人を超える中国人留学生の参加を受け入れ、また台風により中止にはなりましたが新しいイベントとして「キャンドルナイト」の実施も試みしました。

「おいで祭り」の最大の目的は「参加者が心から楽しめる祭り」です。この祭りが将来、青森の「ねぶた祭り」や浅草の「三社祭」のように見ているお客様も心から楽しめる祭りに発展していければと願っています。



駅前通りを御輿が練り歩く

## ふるさとクイズ?

★正解者の中から抽選で5名様に粗品を進呈致します。ぜひご応募ください。

問題

みなかみ町内の小学校は何校あるでしょうか?

Ⓐ. 3校 Ⓑ. 5校 Ⓒ. 6校

応募の  
きまり

ハガキに住所・氏名・答えを記入して下記宛にご応募ください。  
〒379-1393 群馬県利根郡みなかみ町後閑318  
みなかみ町議会事務局 議会だより「ふるさとクイズ」係  
締切：平成24年8月31日 (当日消印有効)  
※当選者の発表は、商品の発送をもってかえさせていただきます。